

議会報告会報告書

開催日時	平成31年4月17日（水）午後7時00分～8時13分	
開催場所	射和地区市民センター	
出席議員	濱口 高志、橘 大介、赤塚 かおり、栗谷 建一郎 沖 和哉、坂口 秀夫、久松 倫生	
	司会進行者	久松 倫生
	報告者	赤塚 かおり
	記録者	坂口 秀夫
参加人数	24名	
主な質疑応答 意見・要望等	別紙のとおり。	

松阪市議会議長 中島清晴様

平成31年4月19日

議会報告会実施要綱第8条の規定により提出します。

議会報告会第4班

代表者 濱口 高志

【第1部の主な質疑応答・意見等】

問 議会報告会は中学校区単位ということで開催され、前回、射和地区では開催されなかったことから出席することができなかった。今回は当地区でも開催されているが、開催における地区単位・地域については、再協議してほしい。

答 貴重なご意見としてしっかりと受け止めさせていただく。(昨日も茅広江地区市民センターでの会場で同じご意見をいただきました。)

意見 合併により市域も広大となった。市街地を中心に行政が進められているが、各地域には問題もあり、地域が将来忘れられることのないよう取り組んでほしい。

第2部【住みよいまちづくりについての主な質疑・意見】

問 一昨年の台風21号で、地区で一番大きな河川の河岸がはがれ、危険な状況になった。3年経過するが、市当局とも相談をするがなかなか前に進まない。市財政は健全であると言われるが、現状と合わないように思われるが、なんとかならないのか。

また、櫛田川の中州を浚渫しゅんせつする工事が行われる際、当時中州を抜くと流れは良くなるが、先に河岸工事をしないと浸食が著しくなり、逆に河岸が侵食されて危険だと進言したが対応してもらえなかった。今現在も非常に危険な状況となっている。国の管轄であると思うが、地元の声として受け止めてほしい。

答 ご意見として受け止めさせていただく。管轄が異ったり、予算執行の立場にない部分でもあるため、ご理解いただきたい。

問 今年度、基金を大きく取り崩して元利償還に充てているが、財政運営についての考え方など、もう少し状況の説明をしてほしい。

答 例年の倍ほどの元利償還をするもので、3年間で一気に借金返済をするような仕組みであった。直近に行った事業費をまかなった合併特例債という借金の元金を財政調整基金という貯金で返済するもので、議会としても評価をしているところである。当面は良いと思われるが、先々のことは検証をしていく必要があると思われる。

問 当地区もまちづくり協議会を中心に避難訓練等をしているところである。避難タワー建設は最優先課題であり必要と思われるが、議会には議会改革特別委員会があり、政策提言に向けた議論をされているが、防災政策なども含め、新たな政策について議会全体として議論していただきたい。

答 過去にはごみ処理関係の特別委員会や、図書館改革での特別委員会の設置も行っている。現在は地域医療と市民病院のあり方に関する特別委員会を設置しており議論をしている。課題については各常任委員会でも活動をしている現状にある。重要な課題として受け止めており、常時皆さんの意見を聞いてどう執行部への提言につなげていく

かシステムづくりを検討したい。

問 議会報告会について、せっかくやってもらっていても、なかなか若い方や女性の方が参加してもらいにくい状況と思われる。せっかくの機会であるので、日時の設定等も含め、再協議してほしい。

答 開催時期や時間帯、曜日など、まだまだ改善をしていかなければいけないと思っている。広報広聴委員会で随時協議、研究をしているところであり、しっかりと受け止めさせていただく。

問 射和地区では老人クラブの役員のみならず手もなくクラブ会員 0 人となり、維持できなくなっている状況である。市としても高齢者のための温かい行政運営や支援をしてほしいと思う。

答 大切な居場所であったり活動の場であったりすると思う。議会としても委員会での協議や議論を行ってきたところである。市当局との共通課題としての認識としてこれからも進めていきたい。

問 危険空き家対策としての 300 万円の補助金について詳しく教えてほしい。

答 松阪市としては、まだ倒壊の恐れのある【危険空き家】としての認定はしていない。もう住めない状態である家屋は約 700 軒あり、自主的に撤去や取り壊しを進めてもらうための補助金として 1 件 25 万円を上限に補助をしていく予算が今年度新設された。

問 農業後継者がいないと、農地が荒れることになる。個人単位で農地の管理や売却などは難しく、荒廃する農地がどんどん増えてきている現状がある。借り手も、買い手もなかなかいない。この地域で田畑に携わっている方は、若い方で 60 歳代、高齢の方は 80 歳代前後になっている。公共で何とかしてもらおう事では無いかもしれないが、何かしらの方法を考えてほしい。

答 農業の厳しい状況を推察する。市内全域で同様な課題が伺える。国としても農地の集積なども含め、大規模化を進めていることもある。これとって具体策はまだ見当たらないが、市としての課題でもあり、議会としても今後とも引き続き向き合っていきたい。